

科目名	栄養指導論 I	科目分類	<input type="checkbox"/> 基礎教育科目 ■専門教育科目
			■卒業必修 ■栄養士必修 □選択
		開講年次	■1年 □2年
英文表記	Nutrition Education I	開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 ■後期 □通年 □集中
ふりがな	とみおか かなえ	授業形態・修得単位	講義・2単位
担当教員名	富岡 佳奈絵	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用
		実務家教員担当科目	
授業のテーマ	栄養指導の概念及び意義を理解し、健康増進やQOLの向上のための栄養指導に関する基礎的知識を修得する。		
授業概要	栄養指導の概念及び意義を理解し、栄養教育のPDCAマネジメントサイクルに則って行う栄養教育について講義・演習を行う。		
到達目標	①栄養指導の意義、栄養士法、国の施策について説明できる。 ②栄養評価に基づいた栄養指導の計画立案、実施、評価、計画の見直し・改善ができる。 ③栄養教育にかかわる理論・モデルを説明できる。		
授業時間外の学習	①事前学習はシラバスを見て次回授業の分野について教科書を読んでおくこと。(30分) ②事後学習は授業で配布された資料の整理(30分)、毎回ではないが課題レポートの作成。(60分)		
履修条件	特になし		
授業計画			
第1回	テーマ： 栄養指導の概念① 意義・目標		
第2回	テーマ： 栄養指導の概念② 法規 国の施策		
第3回	テーマ： 栄養指導の変遷① 変遷		
第4回	テーマ： 栄養指導の変遷② 現状と課題		
第5回	テーマ： 栄養指導マネジメント① マネジメントで活用する理論・モデル		
第6回	テーマ： 栄養指導マネジメント② 栄養指導(教育)マネジメントサイクル、指導目標の設定		
第7回	テーマ： 栄養指導マネジメント③ 計画の立案、実施(教材の選択と作成 学習形態の選択)		
第8回	テーマ： 栄養指導マネジメント④ 評価の種類と方法		
第9回	テーマ： 栄養教育にかかわる理論・モデル① 行動科学と栄養教育		
第10回	テーマ： 栄養教育にかかわる理論・モデル② 刺激-反応理論他、ヘルスビリーフモデル他		
第11回	テーマ： 栄養教育にかかわる理論・モデル③ トランスセオレティカルモデル		
第12回	テーマ： 栄養教育にかかわる理論・モデル④ ソーシャルサポート他 コミュニケーション理論他		
第13回	テーマ： 栄養カウンセリング① 意義と特性 態度と倫理		
第14回	テーマ： 栄養カウンセリング② 基礎的技法と実践(演習)		
第15回	テーマ： 組織づくり・地域づくりへの展開		
第16回	定期試験		
テキスト	永井成美・赤松利恵「Visual 栄養学テキスト 栄養教育論」 中山書店		
参考文献・資料	授業時に適宜紹介する。資料は授業時に配布する。		
成績評価の方法	定期試験(60%) 課題レポート(40%)で総合的に評価する。 出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。		
成績評価基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)		
オフィスアワー	水曜日 12:10~13:00		
受講生に望むこと・ 受講のルール	事前学修、事後学習を含め積極的な態度で授業に臨むこと。		